



2017年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 綱川 智
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 執行役常務 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

メモリ事業への2017年度設備投資計画の増額について

当社は、2017年10月11日付「(開示事項の経過) 東芝メモリ株式会社四日市工場第6製造棟に導入する生産設備の投資について」にて、2017年度のストレージ&デバイスソリューション向け設備投資額(発注ベース)を3,300億円から4,000億円に増額することをお知らせしておりましたが、本日開催の取締役会において、さらに増加して総投資額を6,000億円とすることを、下記の通り承認いたしましたので、お知らせします。

記

エンタープライズ用サーバやデータセンター向けを中心に3次元フラッシュメモリの需要拡大は2018年以降も見込まれます。このため、生産設備の調達にあたり設備納期が延びており、第6製造棟に導入する最先端の成膜装置やエッチング装置等の生産設備について、2018年度に発注する予定だったものを、今回、2017年度中に発注することとしました。また、東芝メモリ株式会社(以下、TMC)が独立企業として必要なIT設備等への投資を増額しTMCにおける設備投資を合計2,000億円追加することとしました。これにより、2017年度のストレージ&デバイスソリューション向け設備投資(発注ベース)合計額を6,000億円とします。具体的な設備投資の実施については、市場動向を踏まえ、今後決定してまいります。また、第6製造棟への投資に対する米国サンディスク社の参画について協議してまいります。

本投資計画に関する費用計上や支払いによる資金影響等はほぼ全額、2018年度以降に発生予定です。一部については2017年度中に発生しますが、影響は軽微であり、2017年11月9日公表の当社2017年度連結業績見通しに織り込み済みです。

以上